第１５１号◆令和４年４月号◆発行編集：志成館◆

「ケガの〇〇」

１年生担任　加藤 理人

先日スーパーでカイワレを買おうと思ったところ、その横に豆の苗と書いて「とうみょう」と読む野菜がありました。パッケージに、「食べた後、根っこに水をやればまた実って食べられます」と書いてあったので、これはやってみようと思い、水をやってみました。するとちゃんと生えてきて、また食べることができました。

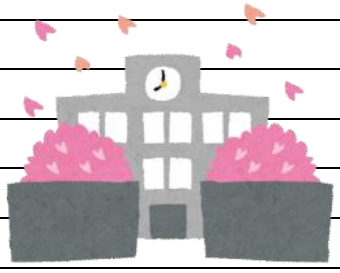
嬉しくて知り合いに言うと、「3 回目まではうまくいくけど、それ以上はないですよ」との事でした。確かに 3 回目はちょっと少なめの実りでした。もうだめかなと思いながら 4 回目も水をあげました。するとちゃんと生えてきました。特に期待していたわけでもないのに意外にも良い結果になることを「ケガの巧妙」と言うそうなので今回の出来事は「ケガの豆苗」だなと自分で作ったダジャレで笑いながら美味しくいただきました。

さて、新年度が始まります。先がどうなるかは誰にもわかりません。先がどうなるのが分からないから不安になる時もあるし、先が分からないから楽しみだなぁと思う時もあります。先を予想し予定を立てても全てが思い通りいくわけでもありません。けど人生って思い通りに行かなかった体験から学ぶ事が多いです。そこから次はどうしたらいいかを考え、実行します。そして意外にも良い結果につながる事があります。そうやって自分なりに生きるコツをつかみます。皆さんが自分なりの生きるコツをつかんでいく、そんな新しい一年になるといいですね。

４月の予定

※コロナに関する国や県、市等の方針に従い、変更になる場合があります。

日	曜	
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	１年】　二者面談　　大受】新学期プレ講座
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	２・３年】始業式　　高校】味噌天神ボランティア清掃
9	土	１年】入学式　…　午前：熊本校の生徒　　午後：八代・人吉校の生徒
10	日	
11	月	高校】午前　オリエンテーション　　大受】午後　オリエンテーション
12	火	高校】大受】〈前期〉授業開始　　１年】午前中授業（慣らし授業）
13	水	
14	木	
15	金	高校】新入生歓迎会
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	「昭和の日」
30	土	
31	日	



【大学受験科】

新年度の始まりとして、プレ講座が予定されています。自分に必要な科目を確認し、受講を忘れることがないよう気をつけていきましょう！！

【高等学院】

さあ、志成館での新学期が始まります。ゆっくりでいいので学校の生活に慣れていきましょう。５月のバス旅行までにクラスメイトの顔と名前を覚えておくとバス旅行の楽しさが倍増します。授業に関しては、今月は基礎の復習がメインで行われます。ご安心を！

※新学期…始業式は、４月８日（金）／入学式は、４月９日（土）

志成館・文字で読む職員室

カウンセラー森下の こころの話をしよう

生徒・保護者のみなさま、入学・進級おめでとうございます！

昨年度までは『心理学コラム』というタイトルで書かせて頂きましたが「もうちょっととっつきやすいコラムにしたい」と少し前から考えるようになり…今月からタイトルを『こころの話をしよう』に変えてみます。慌ただしい日々ですが、このページを読むときだけでも皆さんが自分の『こころ』とゆっくり向き合う時間になるといいな、という想いを込めています。

さて、今回初めましての方もいらっしゃるかと思いますので、まず私の自己紹介をします。

☺森下 華奈（もりした かな）、32 歳、AB 型。心理カウンセラーで八代校・人吉キャンパスの担任です。小３になる息子がいます。小５の３学期～中３に不登校を経験し、中学時代は適応指導教室で過ごしました。高校は全日制に進学しましたが色々あり、高２で通信制に転校しました。

１０代のころは学校に行かずに家にいる時間も長かったので、とにかく自分と向き合い、毎日色んなことを思い巡らせていました。その中でこころとからだのつながりに興味を持ち始めて、遠回りはしましたが現在、志成館でカウンセラーをさせてもらっています。

志成館には私以外にもカウンセラーの先生が数名おられますので、みなさんが話しやすい先生に気軽に色々と相談してみてくださいね。

では今回はここまで！また来月お会いしましょう！

沖住流 下位文化論

こんにちは、沖住です。

これまで私が愛してやまないフォークソングを紹介するコラムを書いてきましたが、今回からは少し趣向を変えて、沖住純という人間を構成する要素、主にサブカルチャー（下位文化）について、私の経験を元に書いていこうと思います。

まずお話したいのはプロレスについてです。何を隠そう私はプロレス者です。90 年代後半から 2000 年代前半、新日本プロレス、アルシオンというプロレス団体を中心に、深夜のテレビやレンタルビデオなどで夜通し見ては楽しんでいました。

プロレスというと、やらせ・八百長などと言われることが多々あります。しかし楽しんでいる側からするとそんなものは百も承知なのです。虚実皮膜という言葉があります。浄瑠璃の近松門左衛門が提唱した芸術論で、芸術は事実と虚構の微妙な境界に成り立ち、事実と虚構の微妙な境界にこそ、芸術の真実があるとする理論です。プロレスとはまさにこの虚実皮膜に立脚した芸術エンターテイメントなのです。リングでのブック（約束事）やリング外のアングル（ストーリー）の中に、一瞬垣間見える人間性や人間関係。この試合こそはブックなしのガチンコ（真剣勝負）かもしれないというヒリヒリとした期待。そういったものに心震わせるのがプロレスなのです。

へっぽこハンター甲斐先生の 趣味のお部屋

どうも、甲斐です。

新しい季節がやってきました。何だか新しいことを始めたい気分になりますね。春の陽気に誘われて、自然を眺めるのもなかなか乙なものです。しかしながら、最近の私は道を行く際に違うものに目を向けています。

それは、巷に溢れる英語の誤字・脱字です。目を凝らせば、いろんなお店や会社で見つかります。手書きのボードやメニュー表などが多いのですが、オリジナル T シャツの英語の綴りや企業の看板やパンフの印刷物の中で見つけるとチョコボールの銀のエンゼルが出てきたくらいの嬉しさがあります。ある法人の「～基金」の「基金（fund または foundation）」が fundation となっているのを見つけたこともありました。

結構、自分で「性格悪いなぁ」とは思います。しかし、揚げ足を取らず、基本的には自分の心の中にしまっておくので、たぶん迷惑はかけていないはずです。多少の毒舌や粗探しは健全な批判力の育成にもつながりますので、やってみてはいかがでしょう。スマホやタブレットに頼らない暇つぶしにもなりますよ。

しばたの たびにっき。

Shibatano - tabiniki

３年生担任の柴田です。学生時代からふらっとどこか出かけるのが好きなので、ここでは今までの旅のエピソードや僕が行ってみたいところをつらつらと書いていこうかと思います。旅と言ってもそんな大げさなものではないですので、期待はしないでください。

姫路城というお城をご存知でしょうか？日本で初めて世界文化遺産に認定されたお城です。広大な敷地の中心にそびえたつ白いお城は、白鷺（しらさぎ）が羽を広げたような優美な姿から、別名「白鷺城」とも呼ばれています。

という話は置いておいて、今回話をしたいのはお城の近くにある古民家をリノベーションしたゲストハウス（安い民泊で時には相部屋だったりします）に泊まった時の話です。そこのオーナーさんが姫路をこよなく愛する一風変わった人で、その人に会いに来るためにわざわざ泊まりに来る人がいるのだとか、、、実際に一緒に泊まっていた人はリピーターのようでした。どんな人かというと、とても陽気な人で、会った瞬間に三線を取り出し一曲歌ってくれます。熱唱した後、姫路城周辺の案内役を買って出てくれ、地元民しか知らない隠れスポットを紹介してくれたり、オーナー行きつけのお店にも連れて行ってくれました。商店街の人たちに会うと「ジャイさん（某国民的人気アニメのキャラクターから）」声をかけられるような商店街の中ではちょっとした人気者でした。「世の中にはこんな人がいるんだなぁ」と思いながら、何時間も一緒に話をしたことを覚えています。長くなったので続きは次回。　※知らない人にはついて行っちゃいけません。

志成館・ぐるぐるログ

令和４年度 記念すべき第１回目のぐるぐるログは、昨年一年の振り返りです。在校生である新２・３年生と、昨年度の卒業生にこれまでの学校生活を振り返ってもらいましたので、学校生活の参考にされてください。

☆一年間を振り返って　（新２年生：２０２１年４月入学）

私は、最初は人付き合いが苦手なので友達ができるか、先輩や先生と仲良くなれるか不安でした。しかし入学式の時から仲良くしてくれる友達ができて、同級生とも仲良くなれてイベントや学校行事にも参加したいと自分から思うようになりました。そこから、たくさんの先輩とも話ができるようになりました。先生ともタメ語で話せるので、気軽に相談できて楽しい一年になりました。

☆二年間を振り返って　（新３年生：２０２０年１０月転入）

私は、はじめ全日制高校に通っていましたが、その高校は自分に合わず志成館に転入しました。全日制高校に通っていた時は、校則や制服、委員会、部活の先輩・顧問など、個性を活かしにくい型にはまった高校生活を送っていました。しかし、志成館に転入して何かに挑戦する行動力や価値観が大きく変わりました。自由な校風なので、ゲーム大会をしたい、クリスマス会を開きたいと思って自分たちで準備すれば開催できます。この挑戦できる環境を活かして、たくさんのことを経験してください。

☆三年間を振り返って　（卒業生：２０１９年４月入学）

春から鹿児島大学教育学部に進学します。私は志成館の初期メンバーで初の国公立大学合格を達成しました。今日は、私の３年間の歩みを皆さんにご紹介しようと思います。

まずは１年生。中学校レベルを完璧にしながら高校の勉強の準備を始めていました。１年生の方は高校の勉強よりも中学校の内容を 120%理解するのを目標とすることを強くお勧めします。

次に ２ 年生。この時期から本格的に地獄の大学受験科生活スタートでした。もう一度言いましょう、地獄です。国公立大学を目指す方は午後からの時間全てを ４ 階で過ごさなければなりません。友だちが下の階で楽しそうにしているのを見るとなんとも言えない感情になります。ですが、それを乗り越えた者にのみ合格のチャンスがやってくると私は思います。また、今思い返せばそれも高校時代の青春の一つです。いつかこうして話のネタにできる日が来るように気合を入れていきましょう。

最後に３年生。信じられないぐらい成績が伸びました。夏は受験の天王山と言われるほど３年生の夏休みは超大事です。少し厳しいことを言うと、これから訪れる夏休みを頑張れなかった人は不合格が確定すると思った方がいいと思います。

国公立大学に合格する受験生は全体のおよそ２割程度と言われています。そこに入れたらかっこよくないですか？私はそんな不純な考えが受験勉強のモチベーションでした笑。何が言いたいかというと国公立を目指すあなたはかっこいい！合格したらもっとかっこいい！ということです。志成館の皆さんが全員第一志望に合格することを鹿児島から応援しています！（卒業生：２０１９年４月入学）

志成館

日本航空高校【熊本キャンパス】
志成館高等学院
志成館【高認受験科】
志成館【大学受験科】

〒862-0973　熊本市中央区大江本町７番３号　（味噌天神バス停徒歩０分／味噌天神となり）

TEL 096-366-1008　FAX 096-371-3871　ホームページ　URL：http://www.siseikan.net